

平成19年 5 月宮崎県臨時県議会
環境農林水産常任委員会会議録

平成19年 5 月15日

場 所 第4委員会室

平成19年 5月15日（火曜日）

午後 2時46分開会

会議に付託された議案等

- 委員長の互選
- 副委員長の互選
- 環境対策及び農林漁業振興対策に関する調査

出席委員（9人）

委 員 長	押 川 修一郎
副 委 員 長	山 下 博 三
委 員	井 本 英 雄
委 員	坂 口 博 美
委 員	外 山 三 博
委 員	中 野 一 則
委 員	満 行 潤 一
委 員	松 田 勝 則
委 員	権 藤 梅 義

欠席委員（なし）

委員外議員（なし）

事務局職員出席者

議 事 課 主 幹	壺 岐 哲 也
政策調査課 主事	千知岩 義 広

○外山委員 ただ今から環境農林水産常任委員会を開会いたします。

私が年長委員ということですので、委員会条例第10条の規定により、私が委員会を招集いたしました。

したがいまして、委員長の互選終了までしばらくの間、座長を務めさせていただきますので、よろしくお願いをいたします。

それでは、ただ今から委員会条例第8条第2

項の規定により、委員長の互選を行います。

この場合、お諮りいたします。

互選の方法は、投票又は指名推選であります。いかがいたしましょうか。

〔「指名推選」と呼ぶ者あり〕

○外山委員 今、指名推選でという意見がありましたが、指名推選に決定してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○外山委員 異議ないということですので、指名推選の方法で決定をいたしました。

それでは、私から指名をいたしたいと思いますが、異議はございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○外山委員 異議なしと認め、押川修一郎委員を委員長に指名いたします。

お諮りいたします。

ただ今の指名のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○外山委員 ありがとうございます。それでは押川修一郎委員が委員長に選任されましたので、次の副委員長の選任からは、押川委員長にお願いをいたします。

どうもありがとうございました。

○押川委員長 それでは、続きまして、副委員長の互選に入りたいと思います。

ただいまから委員会条例第8条第2項の規定により、副委員長の互選を行います。

この場合、お諮りいたします。

互選の方法は、投票又は指名推選であります。いかがいたしましょうか。

〔「指名推選」と呼ぶ者あり〕

○押川委員長 指名推選でということでありますから、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○押川委員長 異議なしということですから、そのような方法で行います。

それでは、私から指名いたしますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○押川委員長 異議なしと認め、山下博三委員を副委員長に指名いたします。

お諮りいたします。

ただ今の指名のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○押川委員長 御異議ありませんので山下博三委員が副委員長に選任されました。

以上で正副委員長の互選は終了いたしました。

御協力ありがとうございました。

○押川委員長 それでは、正副委員長のあいさつをさせていただきます。

このたび、私が環境農林水産常任委員会の委員長ということで皆様方のご推薦をいただきました。

県内の農業や水産業を取り巻く環境はご案内のとおりでありまして、農業におきましては物流体制をどう整備していくかが喫緊の課題と思うところであります。基幹産業の農業が中心である本県でありますから、陸海空を含めて、急ぐ必要があると思うところであります。

それから、従事者の高齢化や後継者不足の中、優良農地をどう管理していくかも大事ではないかと思う今日であります。今後、委員会の中で十分な議論をしながら、本県産業のために尽くしていかなければならないと思うところであります。

外に向けては国際化の中、F T A、E P Aも喫緊の課題であり、今年度がヤマ場ですし、本

県の農業を守るためにも、県民の付託にこたえる環境農林水産常任委員会でありますから、委員の皆様方の限りない御支援、御協力をお願いいたしまして、私からのあいさつとさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

○山下副委員長 今回、環境農林水産常任委員会の副委員長を拝命いたしました都城市選挙区の山下博三であります。どうぞよろしく願いいたします。

諸般の農政のかかえる課題につきましては、ただいま押川委員長が申し上げたとおりであります。特に、今年はE P A、W T Oの問題等、待ったなしの状態であります。そのような中で、本県のかかえる農政の課題は山積している状況であります。そのことを踏まえ、委員長を補佐しながら、皆様から期待される県政の改革に取り組んで参りたいと思っております。皆様の御指導、御協力をよろしく願います。

ありがとうございます。

○押川委員長 続きまして、書記の紹介をさせていただきます。

正書記の壱岐主幹でございます。

副書記の千知岩主査でございます。

○押川委員長 次に、閉会中の継続審査についてお諮りいたします。環境対策及び農林漁業振興対策にかかわる調査につきましては、閉会中の継続審査といたしたいと思っておりますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○押川委員長 御異議ありませんので、この旨を議長に申し出ることといたします。

なお、次回の委員会は5月24日木曜日、午前10時からの開会を予定いたしております。場所は、この第4委員会室を予定しておりますので、よ

ろしくお願いいたします。本日は、これで閉会
をいたします。ありがとうございました。

午後 2 時53分閉会